

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムPR動画制作業務 公募型プロポーザルに関する質問への回答

R3.6.3

番号	項目	質問	回答
1	仕様書	別紙1「「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムPR動画制作業務 仕様書」中の「4(3)動画の長さ」について、各5分程度の「各」は何を指しているか。	同仕様書中の「4(2)内容」中の①コンソーシアム概要、②国立大学法人富山大学、③公立大学法人富山県立大学、④一般社団法人富山県薬業連合会及び⑤富山県薬事総合研究開発センターの5つを対象とした成果品として各5分程度と考えています。 各5分程度×①～⑤＝25分程度となりますが、この動画の長さについては、本プロポーザルで選定した契約候補者のご提案を踏まえ、最終的に決定したいと考えています。
2	使用期間	今回制作する動画の使用期間はどの程度と想定されているか。	制作した動画の活用方法は仕様書4(7)のとおりですが、少なくとも2～3年程度の使用を想定しています。情報の内容が古くなったとしてもアーカイブとして残していくことも考えられますので、可能であれば著作権使用料(年額等)も含めたご提案をお願いします。
3	重点的に紹介したい内容	各参画機関の動画について、重点的に紹介したい内容を具体的に教えてください。	「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムの事業目的は、次のとおりです。 ○富山県内の産学官が密接に連携して医薬品分野の研究開発や人材育成等の取組みを推進し、本県の中核的な産業である医薬品産業のさらなる発展を目指す。 ○国内外のトップレベル人材の招へい等を含む大学改革を通じて、医薬品分野においてグローバルな競争力を有し、全国から学生が集まるような「キラリと光る地方大学づくり」を進め、優秀な学生の県内大学への進学と卒業生の県内企業への就職を促す。 以上2つの目的を達成するため、①産学官連携推進事業、②研究開発事業、③人材育成事業、④研究環境整備事業及び⑤情報発信事業に取り組んでいるところですが、今回の動画制作においては、「研究開発事業」と「人材育成事業」を重点的に紹介したいと考えています。(参考として令和2年度の研究開発事業、人材育成事業の事業報告をご確認ください。) 「研究開発事業」の内容は、研究開発の機密情報を多く含むため、現在、十分に情報発信できていませんが、今回の動画制作を足掛かりとして、一般の方に対して研究者が取り組む研究の意義を伝えるとともに、おもしろさを伝えることで中高生等の若年層への訴求にもつながるのではないかと考えています。